

# 三者連絡会(教授職員会、琉大労組、琉病労)

## ニュース 第31号

2009年8月10日

事務局・琉球大学教授職員会(内線 2023)

E-mail [kyoshoku@eve.u-ryukyu.ac.jp](mailto:kyoshoku@eve.u-ryukyu.ac.jp)

<http://www.cc.u-ryukyu.ac.jp/~kyoshoku/>

琉大労組(内線 2024) 琉病労(内線 7-2099)

## 当局交渉、進展なし

## 大学当局は確認書を遵守せよ！

### 過半数代表者選出？

注目の「職員の過半数を代表する者」の選出投票が行われました。投票に先立ち、三者連絡会が大学当局に求めた「期末手当及び勤勉手当削減によって生じた財源の用途に関する要請」に当局がなんら具体的に応えなかったため、過半数代表者選出への協力は行いませんでした。

千原事業場では得票率 50.14%で三者連絡会から立候補した大城成栄さんが辛うじて過半数代表者に選出されました。上原事業場では投票率が 45.83%に留まり過半数代表者は選出されませんでした。

今回の投票は、担当理事等が各部局をかけずり回り投票を要請したり、ある職場では、投票箱を持ち出し投票させる等従来とは変わった投票風景がありました。

大学当局はなぜ多忙な担当理事等が各部局を駆けずり回らなければならなかったのか。従来の過半数代表者選出より投票率が低かったのかを考えてもらわなければなりません。

### 計画を強行する琉大当局

8月7日(金)「期末手当及び勤勉手当削減によって生じる財源の用途に関する要請」に対する当局交渉を行いました。しかし、回答は8月11日(火)の財務委員会での論議を経てから、回答するという無責任な態度に終始しました。

### 〈組合の意見をまったく無視！〉

大学当局は一時金カットで生じた1億5千万円の用途を全て学生の授業料免除に充てると回答しています。三者連絡会は、授業料免除の財源を一時金カット分に求めるのは筋違いであり、目的積立金及び利益剰余金で補うべきであると当初から主張してきました。

### 〈決定権のない

### 財務委に責任転嫁！〉

千原事業場では、過半数代表者が選出されましたが、三者連絡会としては不本意です。なぜなら、私たちは、今回の交渉を琉大当局が確認書の3項に基づき、誠実に交渉を続けることを前提に過半数代表者の立候補に協力したからです。

しかし、当局は誠実な交渉を行うに十分な時間を設けず、過半数代表者の日程を一方的に決めてしまったばかりか、主体的に私たちの要求に応えるのではなく、なんら決定権のない「財務委員会」にゲタを預けているのです。

これは、私たちの要求に対して、真摯に答えていないことを意味しているといわざるをえません。

当局は目的を達成するために欺瞞的な態度をとっているとしかいえません。

労使関係はますます損なわれるばかりです。

## 粘り強く取り組もう！

今後、三者連絡会は交渉をはじめ諸取り組みを強化します。

①大学当局へ8月11日開催予定の財務委員会へのオブザーバー参加の要請を行います。我々の一時金削減により生じた財源の使途がどのように議論されるかガラス張りにする必要があります。

②大学当局の不誠実な対応を糾弾するため職場集会の開催や全学への立看板や横断幕の設置も予定しています。

③それにもかかわらず大学当局が不誠実な態度をとり続けるならば、三者連絡会は最後の手段として「労働委員会」への「斡旋申請」も検討しています。

8月11日に2009年度の人事院勧告がされます。年末一時金のカット・月例給の引き下げについても取り組みを強化していきます。

大学当局による生活を破壊する一時金・給与削減に反対し、組合無視の違法行為を許さず取り組みを強化しましょう。